



狭丘後援会 広報

第 36 号

発行所 狭山ヶ丘高等学校 後援会
発行責任者 毛利吉成
編集 広報部
〒358-0011 入間市下藤沢981
TEL (04) 2962-3844



後援会長
毛利吉成

ご入学おめでとうございます

意義ある高校生活を

会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜びを申し上げます。

春爛漫 見事難関を突破して新たに狭校生となられた新入生の皆さん。ようこそ狭山ヶ丘高等学校へ！

本日、小川校長先生から入学許可宣言がありました。一人ひとりの呼名に、胸踊り高校生としての決意の込められた元気な「ハイ」の発声に、頼もしく思う次第です。おめでとうございます。

今日の日を誰よりもお喜びの保護者の皆様、これまでの間、お子様の成長に合わせ、とりわけ日常生活や学校、家庭など子どもが取り巻く環境に本気で対峙し喜んで、心配したりと一

喜一憂なされ、何よりも無事な成長を願ってこられたことと思います。本日、入学式に参列され感慨もひとしおのことと思いい心からお祝い申し上げる次第です。子と思う大人のふるまいを鏡として子は「親に孝する」心を育み成長していくものです。

校訓に「事にあたつて意義を感じよ」とあります。狭山ヶ丘高等学校は、創立五十周年を迎えようとしております。校舎の増築も進み、新たな環境での大きな節目の時の一回生となられます事は、新入生にとって意義のある高校生活となることでしょう。学校通信「藤棚」22号に「学ぶことの

意義」と題する小川校長先生の論文があります。文中「葛藤の巷に身を置き身をすり削るようにして生きるのも人生」とあります。葛藤を安易に処することなく、自分を出し惜しみせず同輩と互いに切磋琢磨してこそ「選ばれて狭山ヶ丘高等学校に入学したエリート」としての大きな価値を掴むことになり得ます。是非、将来を見据えた次なる目標に向けてのさまざまな「事」に意義を感じての三年間であることを願ってやみません。保護者の皆様におかれましては、今後、新たな後援会員として諸活動に対しご協力を賜りたくお願い申し上げます。

英仏を訪ねる修学旅行が終わった。成田空港に着いて、生徒たちが強く感じたのは「手洗い」の数の多さと清潔さではないだろうか。ヒースローもドゴールも、日本とは比べものにならない。



校長
小川義男

日本の良さに気づかせるよう

一九四五年、白人列強との戦いに敗れて、我が国には西欧文明、アメリカ文明絶賛の時代が始まった。アジア、アフリカの人間による強烈な抵抗に、史上初めて直面したアメリカは、我が国を軍事的にだけでなく精神的にも武装解除しようとした。「敗戦利得」にありつくべく、アメリカの要求以上にアメリカ的であろうとする醜い日本人も輩出した。かくして我々は、日本

の悪いところばかりを見つめ、「日本人は」と言う形で、自国のマイナス面ばかりを強調することが多かったのではないだろうか。父や母の悪口を聞いて、直ちに逆上する人間も少ないだろうが、悪口も度が過ぎれば腹が立つてくる。時には殴り合いになったりもする。それが身内というものである。

「手洗い」だけではない。風呂も我が国の方が遙かに優れている。洋式ホテルのバスルームのあの使い勝手の悪さはどうだ。シヤワレットは、いずれヨーロッパにも普及するだろうが、彼の地の人々は、新しいものを取り入れるのに、ひどく保守的である。またそこに、彼らの一つの素晴らしい素質が潜んでいるのかもしれない。

知れない。

戦後はどうしても、自国の悪いところばかりを見つめがちであったが、これからは、我が国の短所だけでなく、良いところにも気づかせる教育を進めていきたい。万葉集 源氏物語 西鶴近松門左衛門等を生んだ我が国文学の素晴らしさ、葛飾北斎の西歐画壇への影響、三百年間、戦争を回避し得た徳川幕府の治世、このような面にしっかりと目を向けさせて行きたい。

テポドンによる脅迫が「先軍制」小国によって突きつけられている。我々に求められているのは、適切な身内意識、どこの国の人間も持っている、祖国への穏やかな愛国心なのではないだろうか。

平成21年度
1・2学期行事予定

- 4月8日 水始業式
- 10日 金入学式
- 13日月 全校実力テスト
- 14日 火 新入生ガイダンス
- 14日 火 22日(水) 水面談週間
- 16日 木 三年生進路ガイダンス
- 25日 土 三年生保護者会
- 28日 火 三年生スポーツテスト
- 30日 木 一年生スポーツテスト
- 5月1日 金 二年生スポーツテスト
- 14日 木 生徒総会(午後)
- 16日 土 一年生保護者会
- 23日 土 二年生保護者会
- 25日 月 28日(木) 中間考査
- 6月1日 金 創立記念日
- 3日 水 三年生模試
- 6日 土 体育祭(西武ドーム)
- 7日 日 二年生模試
- 8日 月 振替休日
- 11日 木 吹奏楽部定期演奏会
(全校生徒対象)
- 14日 日 吹奏楽部定期演奏会
- 24日 水 鑑賞会
- 7月6日 月 9日(木) 期末考査
- 14日 火 テスト返却日
- 17日 金 海外語学研修出発
- 21日 火 終業式
- 22日 水 夏期講習
- 8月23日 日 一年生模試
- 9月1日 土 始業式
- 5日 土 6日(日) 狭高祭(文化祭)
- 7日 月 振替休日
- 9日 水 17日(木) 面談
- 19日 土 一年生
クラス保護者懇談会
- 25日 金 三年生マック模試
- 10月9日 金 一年・二年生校外活動
二年生模試
- 26日 月 29日(木) 中間考査
- 11月2日 月 全校模試
- 12月5日 土 三年生保護者会
- 8日 火 11日(金) 期末考査
- 16日 水 テスト返却日
- 21日 月 終業式
- 22日 火 27日(日) 一年・二年生
冬期講習

◆◆ 椿君の過去の実績は次の通りです ◆◆

- 2007・2008 ジュニア日本選手権大会優勝
- 2008 日本選手権大会 7位
- 2007・2008 ジュニアアジア世界選手権大会日本代表入り
- 2008 全国高校生大会優勝
- 2008 ジュニアアジア選手権大会 2位
- 2008 ジュニアランキング 日本1位
- 2008 スーパースプリントジャパンカップ 鈍子大会 2位
- 2009 ナショナルチーム入り



3年生 椿 浩平君 (入間市立豊岡中学校出身)

**トライアスロン
ナショナルチーム入り
を果たす!**

日本トライアスロン期待のホープである椿浩平君は、先月、ナショナルチーム入りを果たしました。今月二六日行われる「ワールドカップ石垣島大会」へ出場できる可能性が高いとのこと。椿君は「ナショナルチーム選手としての意地とプライドを持って挑みたい」と意気軒昂です。

椿君がトライアスロンを始めたきっかけは、「小さい頃から水泳を始めていました。中学校時代に陸上競技を始めた。水泳・陸上ともに大好きで、共に活かすことのできるスポーツがないかと思っていました。そのころ、地元で小さなトライアスロンの大会があり、参加しました。それ以来、トライアスロンの魅力に取り憑かれています。」とのこと。椿君には、ロンドンオリンピック出場という大きな夢があります。是非、実現してほしいものです。

**一橋大学現役合格
安宅先輩からのメッセージ**
(所沢市立美原中学校出身)

私は狭山ヶ丘高校に入学して、多くのことを学びました。先生方は本当に熱心に授業をしてくださるので、私たちは生徒も自然と、それに応えてできる限りのことを学び取ろうという姿勢になります。授業中にわからなかったところは、先生に質問をすれば、懇切丁寧に生徒が理解できるまで教えてくださいます。そのため職員室には、いつも多くの生徒がいます。先生方は私たちが生徒の真摯に学ぼうという姿勢を全力でサポートしてくれまます。また、先生方は人格的に優れ、豊かな経験を持つた方々で、ごく私的な相談に對しても、信頼するに足たるひとり人間として、心からの言葉を与えてくださり、生徒の精神的支柱となっていました。特別進学コースには、多くの模試やテストなどが設けられ、授業の進度が速いことのみならず、学友も勉学に対して高い意識を持っていることから、自分自身の力を最大限に引き出せる環境が整っていると思います。また、特別進学コースにも私を含め多くの部活生がいますが、部活動で培った忍耐力・精神力を、受験勉強あるいは入試において、遺憾なく発揮し、難関と言われる多くの大学への進学を決定しています。

私は狭山ヶ丘高校に入学し、気の置けない多くの友人と、本当に楽しい高校生活を送ることができました。受験期においてすら、毎日学校の自習室に通い、友人と会うのが楽しみでした。新入生の皆さんも狭山ヶ丘高校で、一日一日が意味のある充実した三年間を送ることができるよう、心よりお祈りいたします。

合格大学
・ 一橋大学社会学部
・ 早稲田大学国際教養学部
・ 明治大学政治経済学部
・ 立教大学社会学部 他

**合格体験記
早稲田大学スポーツ科学部入学
並木 俊樹**
(所沢市立小手指中学校出身)

私は中学二年の頃からずっと早稲田大学に行きたいと思っていました。正直なところ、出来れば高校からでも附属校に行きたいと考えていましたが、中学の頃の自分では早稲田はすごく遠い存在で諦める結果となりました。そして、ここ狭山ヶ丘高校で、早稲田に向けて勉強を頑張ろうと考えていたのですが、実際は勉強よりも部活をずっと優先してしまつて、一・二年の時はあまり勉強することができず、模試などで早稲田を志望大に書いても、稀にC判定になるくらいで、ほとんどD判定でした。ですが、それでも早稲田に行く事は決して諦めませんでした。三年の夏休みに部活を引退して、そこから勉強を本格的に始めたんですけれど、受験生にしては勉強時間が少なく、最初の入試であるセンター試験ではとてもひどい結果に終わってしまい、「このままじゃ早稲田に行けない、自分は今まで何をやっていったんだ」と、とても後悔しました。その翌日から生活を改め毎日学校にもつて諦めずに一般までの一ヶ月間、一日十二時間以上ずっと勉強しました。そのおかげか、なんとか早稲田大学に合格することができました。本当に行きたい大学があるなら絶対に諦めてはいけません。諦めた夢は夢のまま、ずっと後悔することになります。夢を現実にしてこそ意味があります。皆さんにも、夢を現実にするために努力して、それを達成できた時の喜びを知って欲しいです。これから先、少しでも後悔する事のないように頑張ってください。

合格大学
・ 早稲田大学人間科学部
・ 上智大学理工学部
・ 東京理科大学理学部 他

合格 体験記



石原 怜
(所沢市立美原
中学校出身)

早稲田大学社会科学部入学

自分の受験生活を振り返ると、志望校に合格するためには学力向上も大切だと思ってしまう。家が帰ると、すぐに自分の部屋のTVのリモコンを親に預けて、携帯のゲームもすべて解約し、早稲田大学への妨げになるものは可能な限り何でも捨てました。現役で早稲田大学を目指すのだから、自分が無傷で早稲田大学合格を得ようなんて考えは更々なかつたのです。その日から早稲田大学しか見えなくなつていきました。もう自分の気持ちに嘘をつくのをやめました。「総合進学のかせに早大志望」そんな噂はすぐに広まって白い眼で見てる人もいたけれど、そんなのは気にしなかつたです。早稲田への道を邪魔するものは何もかも捨てる、そう心に決めたのです。僕の受験勉強は復習が中心でした。授業の復習、模試の復習、赤本の復習。何

MARCHのある大学を第一志望にしました。

四月のある日、兄から「一度早稲田大学に行ってみなよ」と言われて、もう自分には縁が無いと思いがらもしぶしぶ行ってみると、他の大学にはない熱気や活気溢れる雰囲気や圧倒され、偏差値からは分らない本場の早稲田大学の魅力を感じました。自分の求める場所がそこにはあつて、自分はその存在に気付く事ができました。家に帰ると、すぐに自分の部屋のTVのリモコンを親に預けて、携帯のゲームもすべて解約し、早稲田大学への妨げになるものは可能な限り何でも捨てました。現役で早稲田大学を目指すのだから、自分が無傷で早稲田大学合格を得ようなんて考えは更々なかつたのです。その日から早稲田大学しか見えなくなつていきました。もう自分の気持ちに嘘をつくのをやめました。「総合進学のかせに早大志望」そんな噂はすぐに広まって白い眼で見てる人もいたけれど、そんなのは気にしなかつたです。早稲田への道を邪魔するものは何もかも捨てる、そう心に決めたのです。僕の受験勉強は復習が中心でした。授業の復習、模試の復習、赤本の復習。何

か早稲田のために特別な事をしていたわけではなく、毎日が復習を中心とする勉強でした。だから参考書などはいつか買いませんでした。僕はこのやり方があつていいけれど、勉強法は人それぞれなので自分が一度決めたやり方を信じて最後まで続けることが大事です。受験は友達として居るわけではないので、他人にあわせる必要はありません。そして夏にはもう早稲田の校歌を歌えるようになっていて、早稲田の赤本も解き始めていました。夏以降もやっていたことは同じで復習と赤本でした。

僕はセンター試験で失敗をしてしまつて、その時初めて早稲田に行けないのではないかと思つてしまいましたが、すると無意識のうちに泣けてきて、早稲田への可能性を失うことに心の底から抵抗している自分がいました。「こんなに早稲田が好きなんだな」と早稲田への想いを再確認したのはその時でした。周りでは自分と同じようにセンターで失敗して国立大から私大を受けると言ひ出す人もいました。当然早稲田を狙う人も出てきました。しかし、その人たちは自分とは違い好きで好きで、たまらなく早稲田に行きたいというわ

けではないのです。もしも、今までずっと早稲田への想いだけを支えに勉強してきた自分が落ちて、その人たちが合格したらとても耐えられませんか。どうしても早稲田に行きたくて、それまでは政経、社会学、教育の三学部を受験しようと考えていました。文化構想も受けることにしました。赤本を夏から解いていたおかげで、一学部増やして受験する余裕も生まれていました。絶対に誰にも早稲田を渡さない、取らせない、そう言い聞かせて残りの時間に集中しました。今思うと、その時にあきらめないで気持ちをしっかりと保てたことがよかつたと思います。早稲田の入試直前までには赤本を一〇〇年分は解いていたのでそれも自信につながりました。早稲田の入試日程に邪魔になるので、MARCHの大学は一般入試では一切受けませんでした。早稲田しか行きたくなかつたので、それ以外の大学の合格通知は早稲田の入試の前にすべて捨てました。合否は一年間、本気になるるかどうかだと思ひます。最後に、受験は偏差値がすべてじゃないです。たとえ難しい目標であつても、あきらめず妥協せず、最後まで信じて強い気持ちを持

必見「合格体験記」
早稲田合格の道に向かつて邪魔ものは捨てた石原君。中二から、絶対！早稲田にと並木君。中学の頃から、「ナショナルチームに」とトライアスロンの現役三年生椿浩平君、目指すはロンドン。文・武のアスリートが高く掲げた目標。達成は執念と地道な努力。

小川義男校長先生
新著を出版！
名物校長の教育論—
「教育の再生」がなければ、
日本はつぶれる
平成21年1月明成社より出版
好評発売中！



ち続けられざつと大丈夫です。可能性はゼロじゃないし、努力の見返りは確実にあります。後輩の皆さん、頑張ってください。
合格大学
・早稲田大学教育学部
・立命館大学政策科学部
・同志社大学政策学部 他

スイミング・エアロピクス・マシーンジム
学校法人 狭山ヶ丘学園
狭山ヶ丘学園スポーツスクール
代表 近藤晶子
〒358-0012 入間市東藤沢2-1-26 ☎04-2963-6373
http://www.libertysaoka.jp/

学校法人 狭山ヶ丘学園
さやまが丘幼稚園
園長 村田由佳
〒350-1233 埼玉県日高市下鹿山523
TEL 042-989-4681
http://www.sayamagaoka-k.ed.jp/